

## 第2回総会を開催 議案を可決 事業計画の具体化に早速取りかかる

第二回総会は、6月16日に委任状55通を含む75名の会員の参加で開催しました。

昨年は、高知市補助金の交付が受けられなかったため、補助金関連事業の実施はできませんでした。自主財源で取り組める事業には、積極的に取り組み「全世帯アンケートによる地震に対する意識や備えの現状の把握」「防災講演会の開催」「防災・避難訓練」を実施するとともに、「安否確認プレート」を作成・配布しました。しかし、アンケートの集約状況や参加状況には、バラツキもあり今後課題を残しています。

今年は、昨年度の取り組みを一步前に進めるような事業計画案を決定しました。

早速、第一回役員会で事業計画の具体化について協議をして以下の通りとしましたので、今後順次具体化していきます。しかし、3面で詳細をお知らせしますが、今年度も高知市の補助金交付が受けられないこととなりましたので、資機材購入をはじめとする補助金を財源とした取り組みは来年度以降となることをご了承下さい。

### 07年度事業計画の具体化について

#### 8月以降の事業計画予定表

8月	第2回全世帯アンケート・第二回役員会	広報紙発行
9月	防災講演会の開催	
10月	第三回役員会	広報紙発行
11月	第四回役員会	広報紙発行
12月	クロスロードゲーム訓練	広報紙発行
1月	第五回役員会	
2月		広報紙発行
3月	防災・避難訓練の実施・第六回役員会	

①第2回全世帯アンケートをこの防災新聞に挟んで配布します。提出締め切りは8月13日とします。集計結果につきましては、第二回役員会(8月28日)で協議します。なお、要援護者台帳の作成についても準備を進めます。

②アンケートを踏まえて、家具転倒防止の取り組みについて第二回役員会で、協議します。③第2回防災講演会については、第二回役員会でアンケートを踏まえてテーマを決定し、9月29日に開催することとします。④津波避難ビル指定に向けた協議を開始するため、第三回役員会で高知市防災対策課の説明を受けることとします。⑤07年度防災・避難訓練は、起震車を活用したいので第二回役員会で日程のみ決定し、具体的内容は第四回役員会で決定することとします。⑥クロスロードゲーム訓練は第四回役員会で方法の協議を行います。なお、防災マップ作成は補助金対象事業ですので、予定表から削除しました。

**アンケートを挟み込んでいます。忘れずにご記入、提出下さい。**

# 「支援したくても支援できない」 そんなことにならないためにアンケートに御協力を

昨年に引き続いてアンケートを実施します。今回は、地震発生時に支援を必要とする方やその支援内容の把握、さらには家具転倒防止のお手伝いや食料など救援物資確保などのために把握する必要から、部屋番号と同居人数（高齢者とこどもの内訳を含めて）をご記入いただくこととしました。

これらを把握しない限りいくら任務分担を決めても、緊急時に救助のお手伝いできませんので、是非情報のご提供をお願いします。来年条例化予定の「高知県南海地震に強い地域社会づくり条例」でも「災害時要援護者は、支援者に対し、支援が必要なことや必要とする支援の内容等、災害時要援護者支援に必要な情報をあらかじめ提供するよう努める」ことが盛り込まれようとしています。

当然、その際には、個人情報扱いについては、発生時支援をはじめとして地震対策の目的以外に使用することはありませんので、是非御協力をお願いします。

## やっぱり下知は危ない！みんなで助け合おう



6月に立ち上がった下知南地区津波防災検討委員会で地区内のまち歩きと災害図上訓練が行われました。当自主防災会からの参加者7人を含む17地区50名を4ブロックに分けて、約1時間30分のまち歩きを行い、下知消防分団屯所に帰ってきてから、地図上に避難場所に適当なところ、病院、避難道路として適当か、オープンスペース、危険箇所、木造住宅密集地などを落としていきました。

まち歩きの後ブロック毎に地図上に危険箇所などを置いていく災害図上訓練を行った。それぞれに、普段認識していない新たな発見もして、次につなげていくことができたのではないのでしょうか。

次回以降ここで出された課題をもとに検討会での議論がされていくこととなります。

## 日頃の訓練、点検で備えよう

津波防災検討委員会に参加して 1002号・福永敏之さん（避難誘導班長）

下知地区は、海拔0<sup>メートル</sup>地帯が多く（サーパス知寄町前の電車通りは0.0<sup>メートル</sup>）、南海地震発生時津波の高さは3.5～4.0<sup>メートル</sup>、昭和45年の台風10号並の浸水が予測されます。堤防も10号台風以降、かさ上げはしていますが、強度がもつのかという不安もあります。不安要素は数え上げればきりがありませんが、地震発生（約100秒以上の揺れ）から、津波が下知の方まで来るのは30分程度です。地震発生時に備えて、家具の転倒防止、寝室の安全対策等各自で準備が必要だと思われます。（阪神・淡路大地震の場合、家の倒壊、家具の転倒が死亡要因のほとんどです。）

また、災害は、いついかなる時に起こるか分かりません。台風や集中豪雨の時、また、自宅を留守にしている時かもしれません。量販店の屋上や外階段のあるマンション等、一時避難に使える場所の避難ビル指定。備えあれば憂いなし。転ばぬ先の杖じゃありませんが、日頃の訓練、点検が、災害時に役立つのではないかと思います。

# 今年度も補助金の交付は受けられず 資機材購入などは来年度へ

補助金交付については、第一回役員会の時点では、まだ審査結果が出ていないとの報告でしたが、直後に高知市から「高知市自主防災組織育成強化事業費補助制度相談内容の審査結果」として本年度の補助対象とならない旨の通知が届きました。

しかし、対象外とされた理由は明記されておらず、補助金申請のために活動や事業計画を改める必要があるのかどうかなどは不明です。市に照会したところ総合的に判断したとのことで、3年前に結成した防災会などがやっと交付を受けられたという状況です。来年に向けては、可能性が高いとのことですが、あきらめずに待ちたいと思います。

このことから、今年度も補助金関連の資機材購入や防災マップ作成は実施できませんので、事業計画予定から削除するとともに、下記の予算書についても、未執行となることをご了承願います。

## 2007年度サーパス知寄町 I 自主防災会予算

期間 2007.4～2008.3

科目名		本年度予算額	前年度予算額	対比	備考
収入	自主防災会費	134,000	134,000	0	
	管理組合助成金	134,000	134,000	0	134世帯×1000円
	補助金	800,000	850,000	0	高知市自主防災組織育成強化事業費補助金800,000円(育成を図る事業、整備を図る事業)
	その他の収入	0	0	0	
	雑収入	40	10	30	預金利息
	前年度繰越金	22,326	0	0	
	収入計	956,366	984,010	△27,644	
支出	自主防災組織育成事業費	306,366	334,010	△27,644	防災計画、防災マップ等作成、学習会開催、講師謝金等、防災新聞「ちより」6回発行、防災避難訓練経費等、家具転倒防止の取り組み
	自主防災組織施設等整備事業費	650,000	650,000	0	自主防災組織の整備を図る事業費充当(救助用初期資機材、おんぶたいプラス、情報伝達用資機材、避難誘導標識、防災啓発看板等)
	備品購入費	650,000	650,000	0	
	支出計	956,366	984,010	△27,644	
次年度繰越金				0	

# 今年度も皆様のご協力をよろしく申し上げます

## 2007年度役員の名簿です

役職名	人数	氏名
会長	1名	202 川見義則
副会長	若干名	811 小松弘典 1107 五藤星三 404 坂本茂雄
会計	1名	902 島本博子
消火班長	1名	511 西村尚志
避難誘導班長	1名	1002 福永敏之
救出救護班長	1名	1204 坂本一洋
情報班長	1名	404 坂本茂雄 (兼)
給食給水班長	1名	911 林郁子
消火班員	若干名	205 浜崎明夫 505 伊藤五郎 1004 畑山育子
避難誘導班員	若干名	407 弘田順子 504 横山春奈 607 井本愛 706 田村智 801 菊川克嗣 902 島本博子 (兼) 1009 小林真理子 1110 森沢澄子 1209 大山絹代 1303 根木勢介 1403 沖本健二 602 橋本肇聡
救出救護班員	若干名	506 西山保 904 宮本一敏 1008 西内康雄 1009 小林真理子 (兼) 1105 野並華奈
情報班員	若干名	604 客野建一 1403 沖本健二 (兼)
給食給水班員	若干名	608 井上郁子 707 北村佐代子 806 門脇弘幸
監事	1名	302 佐竹隆

第二回役員会は8月28日(火)午後7時から開催します